

福祉施設・介護事業・産直センターの経験を生かします

12月18日
選択の日

日本共産党の女性新人を海上の代表の一人に必ず

日本共産党・女性新人の歩み

障害者福祉・介護事業に献身

日本共産党の女性新人は、小学校の同級生にてんかんに苦しむ女の子がいて、高校生になっても気がかりでした。女性新人は短大の「染色科」を卒業しながら、滋賀県の知的障害児の施設で泊まりこみで働くことになりました。海上に移り住んでからも、介護事業にかかわるなど、福祉にたずさわってきました。



ゆたかな環境で子育てと産直運動

自然豊かな海上に移り住んで32年。地域のみなさんに支えられながら、三人の男の子を育て上げた女性新人は、環境と農業に深くかかわります。野菜づくりを始め、女性新人の手づくりパンが朝市で評判になり、多古町の「旬の味産直センター」にも勤務しました。



エコテックの産廃処分場問題では、住民ぐるみ、町ぐるみの反対運動の先頭に立つ阿部一成議員を支えたのが女性新人の一家です。今も差し止め訴訟の原告として、阿部一成議員と二人三脚でたたかい続けています。

常にくらしと福祉、環境と農業を見つめて

産廃処分場やめよと政治に挑戦

産廃処分場をとめるために政治を変えなければと、2000年の総選挙に出馬し、みなさんから大きなご支援をいただきました。そして今、みなさんの願い実現へ市議会に挑戦しています。

産廃処分場問題では、同じ町内の女性新人といっしょに悩みを語り合ってきました。いろいろ事情がありましようが、今度ばかりは女性新人を応援しましょう。
(清滝在住 平野 愛子)

いま、旭市政に問われている

「住民が主人公」のまちづくりはピツタリの人

年金、介護・医療の負担増、さらには庶民大増税……。今の旭市政に問われているのは、将来に不安を抱きながらもガンバっている、市民の生活を応援することです。

市民負担増に賛成の人にはまかせられません

ところが旭市は、来年度から国民健康保険税や介護保険料、さらには水道料金と、住民負担を増やそうとしています。12月18日には、こうした負担増に賛成する人を選ぶのか、それとも負担増にはキツパリ対決できる人を選ぶのかが問われています。

すぐにも市政で活躍できる人です



日本共産党の女性新人は十一月十六日、みなさんの署名をたずさえ、高すぎる国保税やゴミ袋代の引き下げを市長に申し入れました。住民の利益第一に行動する、日本共産党の女性新人こそ「住民が主人公」のまちづくりにうってつけです。

太鼓判です!

体調を崩していたところに、すばらしい後継者に恵まれました。私も身体の続く限り、日本共産党の女性新人といっしょに、海上のくらしと環境を守るためにがんばります。 旧海上町議 阿部一成



国保税、介護保険、水道料金・・・これ以上の負担増にはキッパリ対決し

住民の願い実現に献身する人を

12月18日には

母と子の願いを日本共産党の女性新人へ

日本共産党は環境まもりぬき、市民のために働く党です

「国民の苦難あるところに日本共産党あり」が立党の精神。
エコテック産廃処分場阻止のために身体を張って奮闘し、生活に困っている住民を助け、アンケートに寄せられた願い実現のために働く党です。

ムダづかいチェックできる党です

海上町会議員への豪華記念品をやめさせたり、3億円の基金が必要な、旭市総合体育館の民間委託をやめさせました。企業・団体献金をいっさい受け取らない日本共産党だからこそ、これからもムダづかいをきびしくチェックできます。

積極提案で市政をリードする党です

住民負担増やムダ使いにはキッパリ反対する日本共産党。その一方で、海上でも、中央病院への循環バスや、保育園へのクーラー設置を提案し、実現してきました。いまま全市での新規就農者支援制度、直売所・農水産物加工場など農水産業振興、飯岡灯台ライトアップなどの観光振興も提案し、保守議員からも賛同の声があがっています。

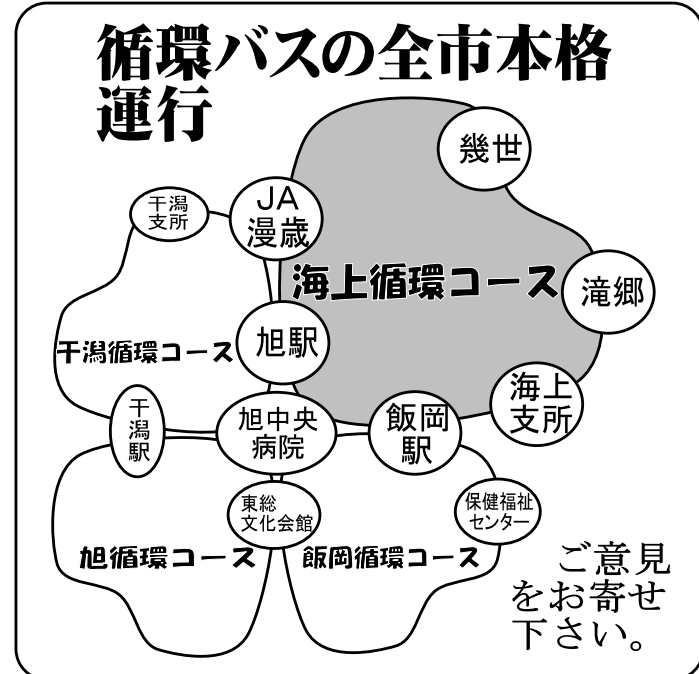
新旭市予算の2%で実現

- 国保税の一世帯2万円引き下げ **3億円**
- ゴミ袋代から手数料カット **7千万円**
- 循環バス5台5路線 **5千万円**

小学校入学前までの医療費無料化や介護への助成を含めても、新市の予算のわずか2%。
入札制度を改善し、市職員の努力で「何でも民間委託」を改めれば、財源は生み出せます。

市独自の農産物価格保障で海上の特産品を育てます。

合併したら負担増ではなく 新人女性のお約束 もっと暮らしやすい旭市に



高すぎる国保税の一世帯2万円引き下げ

減免制度も充実させ、正規保険証の取り上げをやめさせます。

区分	合併前	合併時	旧旭市の水準
所得割	6.5%	7.5%	8.0%
均等割	15,000円	15,000円	17,000円

小学校入学前までの医療費無料化

全小学校区で学童保育も実施し子育て安心の旭市を。

介護の居住費食費負担への助成

保険料・利用料への補助拡充も。

ゴミ袋代から手数料をカットして値下げ

ゴミ処理は国の補助金も出る、法律で決められた市町村の仕事。ゴミ処理手数料をカットして値下げを。

可燃30ℓ1枚 4.5円 } 販売マージン
31.5円 } ゴミ処理手数料
9円 } 製造原価